

数の表し方

文字による数の表し方

- ・文字式によって**特定の数を一般的に表せる**
 - 文字には (自然数) や (整数) といった条件をつける

<例>

$$3 \times 3 = 9$$

$$3 \times 2 = 6$$

$$3 \times 1 = 3$$

$$3 \times 0 = 0$$

$$3 \times (-1) = -3$$

負の数を学習したので、負の数まで倍数を考える。

3の倍数は $3 \times (\text{整数})$ の形で表される。

n を整数として、3の倍数は $3n$ で表される。

n を整数として、 $2n$ は偶数を表す。

また、 $2n + 1$ は奇数を表す。

$2n - 1$ も奇数

n を整数として、 $n, n + 1$ は連続する2つの整数を表す。

<確認問題>

n を整数とするとき、

次の(ア)から(コ)で表される数の中から、

必ず(1)から(5)の数となるものを

それぞれ選び、

記号ですべて答えよ。

(ア) $2n$

(イ) $3n$

(ウ) $2n + 2$

(エ) $2n + 1$

(オ) $2n - 1$

(カ) n^2

(キ) $5n$

(ク) $6n$

(ケ) $n + 2$

(コ) $3n + 2$

(1) 奇数

(2) 5の倍数

(3) 3の倍数

(4) 3で割ると2余る数

(5) 整数 $(n + 1)$ と連続する整数

数の表し方

文字による数の表し方

- ・文字式によって**特定の数を一般的に表せる**
 - 文字には (自然数) や (整数) といった条件をつける

<例>

$$3 \times 3 = 9$$

$$3 \times 2 = 6$$

$$3 \times 1 = 3$$

$$3 \times 0 = 0$$

$$3 \times (-1) = -3$$

負の数を学習したので、負の数まで倍数を考える。

3の倍数は $3 \times (\text{整数})$ の形で表される。

n を整数として、3の倍数は $3n$ で表される。

n を整数として、 $2n$ は偶数を表す。

また、 $2n + 1$ は奇数を表す。

$2n - 1$ も奇数

n を整数として、 $n, n + 1$ は連続する2つの整数を表す。

<確認問題>

n を整数とするとき、
次の(ア)から(コ)で表される数の中から、
必ず(1)から(5)の数となるものを
それぞれ選び、
記号ですべて答えよ。

(ア) $2n$

(イ) $3n$

(ウ) $2n + 2$

(エ) $2n + 1$

(オ) $2n - 1$

(カ) n^2

(キ) $5n$

(ク) $6n$

(ケ) $n + 2$

(コ) $3n + 2$

(1) 奇数

(エ)(オ)

(2) 5の倍数

(キ)

(3) 3の倍数

(イ)(ク)

<解説>

$6n = 3 \times 2n$ なので3の倍数

(4) 3で割ると2余る数

(コ)

(5) 整数 $(n + 1)$ と連続する整数

(ケ)